

大好きなお米

霞翠小学校

五年

米倉

悠翔

ぼくは、お米が大好きです。特にたぎたての白くてピカピカ光って、湯気がもくもく出ているごはんがおいしいです。

ぼくが思うおいしい食へ方が三つあります。まずは、おにぎりごはんです。塩おにぎりでも色々な具材を入れても何にでも合う所がお米のすごい所です。

ぼくが一番大好きなおにぎりは、さけおにぎりです。次に、なっとうごはんです。なっとうのあまいたれと白いごはんが合わさるとおいしくて、ごはんを何ばいでもおかわりしたくなります。

でも、ぼくが一番好きなのは、何と云っても卵かけごはんです。白いごはんと卵と云うゆをまぜると、こんなにおいしい物はないと思います。ぼくは毎食食へたいぐらい大好きです。

ぼくのなくなったおじいちゃんが毎朝卵を

けごはんを食べていました。だからぼくも、
卵かけごはんを食べるようになり、大好きに
なりました。今でも、卵かけごはんを食べる
と、やさしい大好きなおじいちゃんを思い出
します。

五年生になつてから、お米づくりについて
も考えることがありました。学校で田植え体
験をしました。田んぼに足を入ると、足が
気持ち悪かったけれど、だんだん楽しくなっ
てきました。農家の人の仕事の大変さがよく
分かった。お米の一つぶを大事に、お
りがとうの気持ちをわすれずに食べないとい
けないなと思いました。

今、お米の値段が高くなっているとお母さ
んやお父さんから聞きました。だからこそ、
よりお米の大切さが、分かれると家族のみな
も言っていました。また、お米では、お米を
作る人が少なくなっていることを知りました。

ぼくは、お米が大好きです。お米を作る人
のお米は、とてもおいしいから、お米を作る人

が少なくなるのは、とても悲しいです。ぼくには、大きくこの問題を変える事はできません。けれど、ぼくにできることはお米を一つづつも残さずに食べることにしたいと思います。

ぼくの家族はみんなお米が大好きです。家族で白いごはんを食べる時にはみんなが笑顔になります。やっぱり、お米のパワーはすごいです。

これからもお米を食べる事に感謝をして食べたいと思います。